

公式記録



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

平成30年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技 決勝 【 163 】

日時	2018年6月10日(日) 13:00 キックオフ					会場	三木総合防災公園陸上競技場														
天候	雨	風	微風	ピッチ	天然芝	人工芝・クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有											
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任		石塚 俊一		記録	後藤 大輔 / 平野 敦士		観衆 3,375人											
主審	足立 正輝		副審1		中本 早紀		副審2	菅 翔太郎		第4の審判員 小川 耕司											
チーム名	神戸弘陵学園高校					2		1		市立尼崎高校											
選手番号	PK戦					先		PK戦		先											
交代	シュート					選手名 (学年)		番号		位置		位置		番号		選手名 (学年)		シュート		交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.		
	分					中村 龍音	3年	1	GK	GK	1	山下 颯太	3年						分		
	分					平松 永遠	3年	3	DF	DF	6	清水 泰雅	3年						60分		
	分			1	1	今井 慈玄	3年	5	DF	DF	2	関 飛龍	3年						分		
	分					豊田 大陽	3年	2	DF	DF	18	奥村 芽生	2年						分		
	分	1		1		河内 天汰	3年	4	DF	DF	4	前野 恵吾	3年						分		
	分				1	中浜 悠斗	3年	6	MF	MF	8	玉城 颯太	3年						分		
	分		1*	2		高野 裕維	3年	10	MF	MF	7	渡辺 博樹	3年		1			延0分			
	59分			1*	2	大嶋 春樹	3年	8	MF	MF	5	日高 啓太	3年					延HT分			
	分					兼田 拓実	2年	14	FW	MF	3	原 大知	3年		1*			54分			
	90+2分					高木 颯太	3年	7	FW	FW	10	上野 輝人	3年					分			
	59分			2	1	吉田 翔貴	2年	15	FW	FW	11	庄 一真	3年					分			
	分					野村 昌平	3年	12	GK	GK	29	井下 将凱	2年						分		
	分					田平 起也	2年	19	DF	DF	14	末永 一樹	3年						分		
	分					河野 太陽	3年	21	DF	DF	17	羽田 雄飛	3年						分		
	分					丸山 晃史	3年	13	MF	DF	19	岡本 優真	2年						分		
	分					田中 魁人	1年	18	MF	MF	9	外山 魁晟	3年						分		
15分	分	1				沖吉 大夢	2年	20	MF	MF	13	高下 慎人	3年						分		
8分	89分					永吉 愛樹	3年	9	FW	MF	16	広沢 季陽	2年						分		
9分	分					松尾 翔真	2年	17	FW	FW	15	古川 智紀	3年						分		
7分	分					小島 大輝	3年	22	FW	FW	21	滝井 来悠	3年						分		
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由	
27分	警	4	河内 天汰	反ス	15	2	1	7	5	シュート	0	2	0	0	2	分					
分					6	1	1	3	1	GK	4	7	1	0	12	分					
分					8	1	0	6	1	CK	1	0	0	0	1	分					
分					16	4	3	5	4	直接FK	3	1	1	2	7	分					
分					0	0	0	0	0	間接FK	0	0	0	0	0	分					
分					1	0	1	0	0	PK	0	0	0	0	0	分					
【警告事由】 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 【退場事由】 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																					
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦x・ヘディングH・シュートS															
	38分	神戸弘陵	8	大嶋	1-0	右	スローイン	③	n	⑥	→	③	n	中央	x	⑧	S				
	42分	市尼崎	3	原	1-1	中央	⑩	~	→	⑦	→	⑩	→	③	~	S					
	76分	神戸弘陵	10	高野	2-1	PK	⑩	S													
	分				-																
	分				-																
	分				-																
	分				-																
戦評	戦評者 所属【 夢野台・神戸国際附 】 氏名【 小林大・石塚元 】																				
	雨が降りしきり、スリッピーなグラウンド状況の中、やや神戸弘陵、優勢で試合が始まる。決勝戦ということもありリスクをかけない試合展開で進んでいく。市尼崎はショートパスを入れながら、互いの距離を詰め、組織的に攻撃を仕掛けようとするが神戸弘陵GK①中村、②豊田、中心の堅い守備に阻まれる。神戸弘陵は個人技で打開を試みるも、ラストパスの精度を欠き、前半を終える。後半に入り神戸弘陵は38分③平松のロングスローから⑧大嶋が豪快に蹴り込み先制。直後の42分、市尼崎⑩上野の突破から不運にも神戸弘陵DFの足に当たったこぼれ球を市尼崎③原が落ち着いて決め同点とする。市尼崎はその後もお互いの距離間を意識しながら、⑩上野、⑪庄への縦パスを狙うが、神戸弘陵の統率されたDF陣を突破することができない。後半アディショナルタイムに立て続けに神戸弘陵はCK、ロングスローからチャンスを作るがネットを揺らすことができず延長に入る。延長前半、神戸弘陵が左サイドからのクロスからPKを獲得し、⑩高野がゴールし決勝点となった。神戸弘陵の守備力が光った試合だったが、市立尼崎のパスワーク、最後まで走りきる姿勢に賛辞を送るとともに選手権大会に期待する。神戸弘陵は兵庫県の代表として全国での活躍を期待する。																				

[備考]